



新しい学校・学級にとそれぞれに入学・進級してから一ヶ月以上が過ぎました。初めは戸惑いからなかなか思うように活動できていなかった子供たちも新しい学年・学級に慣れてきて、友達とも楽しく活動する姿が多くみられるようになりました。朝の登校や給食・清掃の活動などでは、5・6年生が下級生のお世話をし、全校の中心として活動しています。1年生も学校生活にも慣れ、授業でも元気に発表したり、昼休みには楽しく遊んだり笑顔がみられています。全校で楽しく、充実した日々が続いているようです。これから一学期も後半。さらに、充実した日々にしていってほしいです。

読み聞かせで本の楽しさを!

本校では、図書ボランティアの方々による本の読み聞かせを行っています。この活動も10年以上前から続いていて、その当時から関わってくださっている方もいらっ



しゃいます。本年度も5月16日(月)から実施して1年生に行いました。子供たちも楽しく

聴いていました。毎回、本や読み方を考えて工夫されて取り組まれています。これからもいろいろな本に触れることで、本の楽しさを味わってもらいたいです。保護者や地域の方々にもボランティアやサポーターとして授業や様々な活動にご協力いただいています。登下校の見守り、習字や算数の学習など、とてもありがたいです。これからもご協力よろしくお願いします。また、今後紹介していきます。

雨の日の登校で!

連休後の一週間は雨の日が続き、登下校で危ない面がありました。しかし、上級生が下級生に声をかけたり、保護者の皆様が見守り一緒に歩いたり、車で送迎したりと子供たちが安全に登下校できました。ただ、気になる面もありました。

車で送迎された際、正門や体育館側の校門付近に駐停車することで歩行者や車の通行の妨げになることもありました。メールでお知らせしたように運動場周りの比較的交通量の少ない場所での駐停車、車の乗降をしていただくようにお願いします。子供たちの安全な登下校のためにお願いします。

大きく育て! 自然を大切に

本校児童も参加している財光寺農業小学校。子供たちも自然の中で野菜を育て、



草抜きや水やりなどのお世話を自分一人で、兄弟姉妹で、親子で取り組んでいます。欠かさずお世話をしていこうと意欲的です。そのような中で学校でも、各学年でいろいろな植物や野菜などを育て始めています。



1年生は“あさがお”
2年生は“ミニトマト・ピーマン・ナスなど”で、さつま

いもも山下区長の山本様に苗を植えていただきました。そして、5年生は5月末に“愛を米プロジェクト”として田植えを行います。秋の収穫にむけて米づくりに取り組んでいきます。

学校内外で植物・野菜を育てていきます。それらをお世話することで、育て方や植物に関しての学習をしていくとともに、自然の命を大切にしていける心をもち続けていってほしいです。

子供からの『ありがとう!』

先日、朝の登校時に正門付近で交通立番をしていると一人の1年生が「校長先生、昨日はありがとうございました」と言ってきました。前日、担任が研修のため自習になった学級をお世話をしました。そのお礼を通りすがりに言ってきたのでした。とてもうれしく、そのような言葉が自然とでてくる子供を育てていきたいと思いました。